

校訓 至誠一貫 ～人間としてまごころを貫き通す子ども～

学校教育目標 まごころをもち、進んで行動できる子どもの育成

本年度の重点目標 自分の考えを進んで表現できる子どもの育成

目標を共有化し、共通実践を行う組織運営

プロジェクト部会の機動化

- ・各部の取組の重点化と見える化
- ・地域、保護者との連携

協働的組織づくり

- ・コーディネータ、構成員の役割の明確化と協働の徹底
- ・配慮を要する児童への対応を図る定例的な会議の実施
- ・ワンチームとして機能する職員集団

まごころ かしい子 すすんで

自分の考えを持ち、進んで学ぶ子ども

やさしい子

相手のことを考え、進んで行動できる子ども

たくましい子

めあてを持ち、進んで運動に取り組む子ども

自分の考えを進んで表現できる子どもを育てる教育活動

確かな学力を育てる教育活動

- 思考力や表現力を育てる授業
 - ・主体的、対話的な深い学び
- ICTの効果的な活用
 - ・プログラミング教育の充実
 - ・タブレットの有効活用
- 基礎・基本を習得する授業
 - ・算数科において習熟度学習

豊かな心を育てる教育活動

- 人権感覚・人間関係を育てる活動
 - ・道徳教育、学級活動の充実
 - ・キラリボックスの活用
 - ・フラワータイムの設定
 - ・将来の夢の発表
- 規範意識を育てる活動
 - ・ソーシャルスキルの充実

健やかな体を育てる教育活動

- めあてを持ち、進んで運動に取り組む活動
 - ・縄跳び検定の設定
 - ・異学年による遊びの奨励
- 安全教育の実施
 - ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底
 - ・判断を伴う避難訓練の実施
 - ・安全点検と改善の徹底
 - ・えなみっ子カードの活用

指導力・専門性を高める研修・評価

研修の充実

- ・思考力や表現力を育てる授業の創造
- ・学校の課題に関する一般研修の充実

自己評価の活用

- ・スモールステップによる自己評価の充実

研修会への積極的参加

- ・キャリアステージに応じた指導力の向上を図る校外研修

学校と地域が共に「まごころ」を進んで育てよう

- ・学校がめざす子どもの姿や取組の積極的な発信(学校通信・学校HPの活用)

- ・PTAとの連携(えなみ家庭教育宣言の啓発)
- ・おやじの会・家庭教育学級との連携

- ・えなみスクールネットとの連携
- ・フラワーバンクとの連携

- ・学校関係者評価委員会の円滑な推進と活用